



ひろば



令和4年12月23日 発行

子どもたちが育てた「サンパチェンス」

奄美群島日本復帰運動に学ぶ

校長 山 美奈子

12月25日は奄美群島日本復帰記念日です。その日を前に、先日の全校朝会で奄美群島の日本復帰運動とその運動の中心になった泉芳朗先生について話をしました。

終戦後、アメリカ統治下におかれ苦しい生活を余儀なくされた奄美の人々。「我々は日本人である。」「日本に戻りたい。」といった群島民の思いを一つにまとめ、日本復帰に向けて情熱を注がれた芳朗先生の偉業を伝え続けることは非常に大事なことであります。

復帰運動は民族運動であるとし、「平和主義・非暴力・無抵抗の抵抗」を貫いた芳朗先生。自分の意見を通すために、けんかや争いが起こり、国と国との間に大きな戦争が繰り広げられる世の中において、自分たちは日本人であるという誇りと奄美群島を日本に取り戻すために、断食という手段を採られた芳朗先生には、尊敬の念しかありません。



【神之嶺小学校校長室の写真】

私は徳之島に生まれましたが、このことを詳しく知ったのは復帰50周年の時でした。当時鹿児島市内に勤めていて、文化祭で復帰劇に取り組んだことをきっかけに、故郷での復帰運動や泉芳朗先生のことを学び直しました。50年前のことでありながら、自分が幼い頃に母が日本復帰の歌を口ずさんでいたことや、外国の人からお菓子をもらった体験を話してくれたことが思い出され、身近なところで奄美群島が統治下におかれていたことを実感したものです。

子どもたちには、奄美の先人の生き方や島の歴史を学ぶことで、島に誇りを持ち、生きる指針とすることや、この12月25日という日を大切に思ってくれることを願います。

さて、2学期は運動会や学習発表会といった大きな行事だけでなく、地域の方々に来校してもらう機会が多くありました。多くの方々に学習の様子を見てもらうことが、子どもたちの大きな自信につながっていました。紙面上ではありますがこの場をかりて感謝申し上げます。3学期も児童ともども、住用小学校をどうぞよろしく願いいたします。

春秋うらら ふるさととは
常夏の花陽ともえて
集う若者 我が生命
高鳴る自由 起つ正義

(旧徳之島高校校歌 より)

私を通った徳之島高校の校歌の二番の歌詞の一部である。校歌の作詞者は泉芳朗先生。当時そのことを意識したことはなく、知ったのも大人になってからだ。だが、当時から、詩的な言葉で綴られた校歌は、歌っていても心地よく、今でも口ずさむことができ。自分たちの島の美しさを精選された言葉で見事に表現しており、風景が目には浮かぶこの校歌は今でも誇りに思い、心のよりどころとなっている。

「春秋うららふるさととは 常夏の花陽ともえて」南国の夏を思い出させる七五調の歌い出しには、詩人としての先生の感性の豊かさを感じる。歌詞は「集う若者我が生命 高鳴る自由起つ正義」と続く。まさに命を懸け、信念と情熱で、二十万の群島民を奮立たせたリーダーの姿がそこにある。復帰運動は一滴も血を流すことなく行われたが、まさに血の通った「言葉」で皆を率いたのだ。

残念ながら、徳之島高校は統合再編され、校歌も新しくなってしまったが、奄美群島の学校には、芳朗先生によって作詞された校歌が何校もあるという。島の美しい自然や、そこで営まれる島民の暮らしや心を、島の未来を担う若者たちに「校歌」という形で残された。泉芳朗先生の熱い思いは今なお、奄美群島の子どもたちに脈々と引き継がれている。

奄美群島日本復帰 70 年を前に・・・人権と平和を考える



今年は12月4日から10日が人権週間でした。本校では、毎年、人権擁護員の方にお越しいただき人権教室を実施しています。今年は、満香恵子さんと栄和美さんにご指導いただき、DVDを視聴したり、話を聞いたりしながら、人権のことについて考えることができました。そして、「友達のこと自分と同じように大切する」ことを学ぶことができました。

また、12月は奄美群島が日本に復帰した月で、泉芳朗さんが中心となって奄美の人々の日本人としての人権を得た時です。その時の人々の思いや復帰運動の様子を校長先生が子供たちに分かりやすく説明しました。「日本として認められるまでは大変つらい思いをしていたこと」「昔の人々の努力によって安心して安全な生活が守られていること」などを学ぶことができました。風化させてはいけない記憶が子供たちの心に残ったことだと思います。

世界では、激しい戦争が起きていますが、私たち大人は平和な社会を創っていくために、後世に平和の尊さを伝えていく責務があります。家族と自分、友達と自分、地域の人と自分など様々な人とのかかわりを通して、自分らしいよりよい関係づくりを学んでいってほしいと思います。

来年は、復帰から70年の節目となります。平和への思いが一層深く心に刻まれる年になりそうです。



★ 住用の子に光を！ ★



劇団四季「人間になりたかった猫」を大きなスクリーンで視聴しました。夢のある世界を子供たちは堪能することができました。

<1月の行事予定>

- 10日(火) 始業式
- 14日(土) 校内書き初め会
- 17日(火) 鹿児島学習定着度調査
※対象：5年生(18日まで)
- 25日(水) サーカス鑑賞(一輪車)
- 26日(木) 観点別到達度学力検査
※対象：全学年(27日まで)

<2月の行事予定>

- 4日(土) 持久走大会
- 7日(火) 中学校入学説明会
- 8日(水) 新1年生入学説明会
- 22日(水) 椎茸の駒打ち体験

